

↓(株) MIYOSHI が輸送費を援助し、アフガニスタンに送られます。



## 海をこえて、届け ランドセル贈呈セレモニー

3月21日(木)、小学6年生がランドセルをアフガニスタンの子どもたちに贈る「マゴコロランドセルプロジェクト」の贈呈セレモニーが唐沢小学校で開催されました。町内企業の(株) MIYOSHI と国際協力 NGO のジョイセフ、町内の小学校全5校が連携したプロジェクト。子どもたちの大切な想いが詰まったランドセルが5校から68個集まり、アフガニスタンの子どもたちの成長・学びに繋がります。

↓義援金は、日本赤十字社を通じて被災地に届けます。



## 令和6年能登半島地震 町内企業が被災地に義援金寄付

石坂産業株式会社(本社:三芳町)、アイエスエンジニアリング株式会社(工場:三芳町)から町を通じた被災地へ寄付(各100万円で合計200万円)の意向があり、3月19日(火)、義援金贈呈式を行いました。贈呈式に出席した石坂産業株式会社専務取締役 石坂 知子氏は「ハレの日だったはずの元旦の被災に胸が痛みました。被災地の一日も早い復興を心よりお祈りしております」とコメントを寄せました。



## 子どもたちが受け継ぐ 地域の伝統芸能 竹間沢小学校 郷土芸能発表会

2月29日(木)に竹間沢公民館で開催された郷土芸能発表会。竹間沢小学校では、昨秋から総合学習の時間に地域の伝統芸能の「お囃子」と「車人形」を練習してきました。当日はその成果を発揮し、堂々とパフォーマンスを披露。訪れた保護者や地域の人からは大きな拍手が巻き起こりました。



↑真剣な表情で太鼓を叩く子どもたち。お囃子の心地よい音が響き渡りました。

## 町長の事業所訪問

### 株式会社トーハンロジテックス

【令和6年1月29日訪問】

同社は日本の出版流通大手である株式会社トーハンからの受託を中心に、書籍や雑誌、教育用品や音楽用品の梱包や発送など、出版物を中心とした物流業務を行っています。三芳事業所は昨年7月に当町に移転開設。日本全国の学校や図書館などに書籍を発送しています。障がい者雇用を積極的に実施しており、業務を細分化し各人に合った業務を担当してもらう



ことで、能力を発揮できるよう工夫しています。取締役の池澤さんは、「障がいを持つ人も、社会で働くことを通して人との交流を持つことが大切」と話してくれました。

▶住所 藤久保 1124-1 ☎ 259-6681  
▶設立 昭和48年

町内の魅力あふれる事業所を町長が訪問して、事業内容や今後の展望を聞く「町長の事業所訪問」。今回は2事業所を紹介します。

### 株式会社十勝大福本舗

【令和6年2月13日訪問】

同社は北海道に本社があり、その豊かな大地で育った良質な材料を活かした和菓子を製造販売しています。三芳町にある東京工場では、主にコンビニエンスストアの和菓子を共同開発・製造。「おいしさは安全・安心から」という理念のとおり、徹底した衛生管理のもと、多種多様な和菓子が製造されていました。「お福分け」という企業理念があり、和菓子をとおしてお客様に良質な製品「福」を届けたいという想いを大切にしています。東京工場向かい奥の直売所では、お得な価格で和菓子を販売しています。



▶住所 北永井 590-1 ☎ 258-6888  
▶設立 昭和31年

↓運動公園グラウンドのEV充電施設。



## 次世代技術の活用を 町公共施設へのEV充電施設導入

町では、次世代技術の活用や官民連携によるスマートなまちづくりの取組みの1つとして、3月1日(金)から「EV充電サービス Terra Charge」を設置しました。設置場所は運動公園グラウンド・運動公園テニスコート・役場第3駐車場・農業センター・歴史民俗資料館の5か所です。すべての施設に6kW普通充電器が置いてあり、現在は1時間450円で充電できます。

↓寄贈されたハンドソープは町内の小中学校に置かれます。



## きれいに手を洗おう 町内小中学校にハンドソープ寄贈

3月13日(水)、三芳町食品衛生協会から町内の小中学校へ、ハンドソープが寄贈されました。いただいたハンドソープは、学校での食中毒や感染症を予防するために活用します。梅雨から夏にかけては食中毒の危険が特に高まる季節。料理をするときは食材にしっかりと火を通すことはもちろん、きれいに手を洗うことが大切です。正しい手洗いで毎日を元気に過ごしましょう。